

## 1 2月定例記者会見要旨

初めに、中央図書館の新春初貸（はつがし）「福ブック」についての情報です。

この「福ブック」は、図書館司書と図書館へ職場体験学習に来た中学生の皆さんが選んだお勧めの本3冊を「本の福袋」として貸し出すもので、今回は50セットを用意し、各セットにプレゼントも付けられています。

本を借りたり買ったりする際には、好きな作家や好きなテーマの本など、読む本の傾向が決まってしまうことが多いと思いますが、この福袋は、「宇宙の本」や「料理の本」など、袋に表示されているヒントだけで袋を選ぶため、思いがけない本との出会いが期待できます。

貸し出しは令和2年1月4日（土）9時30分からで、なくなり次第終了となります。本を借りていただく利用者の皆様に福が舞い込むよう、図書館職員が心をこめて準備しておりますので、ぜひご利用いただきたいと思えます。

続きまして「リボン・アートボール」ワークショップ龍ヶ崎2020の情報です。

これは、使い古したスポーツ競技用のボールをアート作品としてよみがえらせるプロジェクト「リボン・アートボール」のワークショップで、2020年の東京五輪・パラリンピック開催に向けた県文化プログラム事業の一環です。

期日は1月25日（土）、会場は市文化会館大ホールで、午前・午後、各25名程度の小学生などが参加予定です。

当日は、プロジェクト発案者の筑波大学芸術系教授・太田圭（おおた・けい）先生を講師にお招きし、アスリートがボロボロになるまで使い切ったボ

ールに、アクリル絵の具で色を塗ったり絵を描いたりして世界に一つのアートボールを完成させます。

今までカシマスタジアムや茨城県近代美術館等、県内各地で開催され、大変人気イベントだと聞いておりますので、当日はかなり盛り上がるのではないかと期待しております。記者の皆様にはぜひ取材をお願いいたします。

最後に環境講座「安全でからだにやさしい非常食の選び方」の情報です。

これは、龍ヶ崎市民環境会議・環境学習部会が開催するもので、同部会ではこのほか、小学生対象の「環境楽習（がくしゅう）講座」や「エコ・クッキング」の開催のほか、「SDGs」の周知などを目的に、小中学校で出前講座などを実施しております。

このたび新たな環境講座として開催する「安全でからだにやさしい非常食の選び方」につきましては、近年の気象災害の激甚化に伴う、各家庭における非常食備蓄の必要性の高まりから、非常食の重要性や種類の選定方法について考えてもらい、市民の防災体制の向上を図ろうとするものです。

当日は、食育アドバイザーとして活動している市職員を講師に迎え、種類が多く選ぶことが難しい非常食について、栄養だけでなく食品添加物の観点から安全でからだにやさしい非常食の選び方をご紹介します。